

福岡県障害者技能競技大会

《 製品パッキング種目 競技課題 》

1. 製品パッキング競技とは

商品を梱包するための箱や緩衝材の組み立てと、それぞれの組み込みを行う競技です。

2. 競技課題について (昨年と内容が異なります)

課題	内 容	作成数	競技時間
1	緩衝材の作成・結束	20セット (5束)	30分
2	商品を入れる箱の作成と梱包作業	3梱包 (3箱)	50分

※ 課題1 1束 = (A×4個・B×4個)

※ 課題1で作成した緩衝材 (完成品) は課題2で使用します。

(不足分はこちらで補充します)

※ 福岡大会では商品の箱詰めを省いています。

※ 説明図の折りかたは一例です。他の折りかたや手順でも、品質に影響がなければ、審査の減点対象にはなりません。

3. 競技のながれ

競技全体の説明	5分	※ 競技当日に練習する時間は設けていません
課題 1	説明	5分
	材料の確認・準備 (各自)	5分
	競技	30分
休憩	※ 課題1 審査・採点	30分
課題 2	説明	5分
	材料の確認・準備 (各自)	5分
	競技	50分

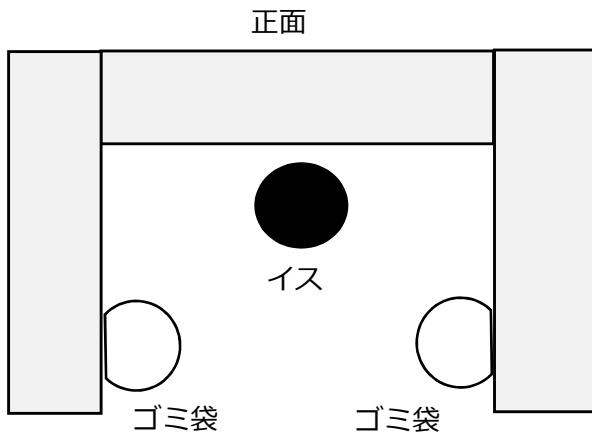
4. 競技時の服装

- 1) 手袋を着用
- 2) 作業着や運動着などの動きやすいもの (スカートや短パン、スリッパやサンダルなどは不向き)
- 3) 指輪、ピアスなどの装飾品は外す、または持ち込まない

5. 選手が用意するもの

- 1) 手袋 2双 (予備1双を含む)
- 2) 飲み物 (熱中症対策) ※競技中は作業する机の上に置かないこと

6. 競技レイアウト



- ・机3台をコの字型に設置
- ・材料を置く位置、作業エリアは自由
- ・イス、ゴミ袋は移動可
- ・競技中は立ち作業、座り作業のどちらでも可
- ・材料は作業台の上に置くこと
(外箱のみ床置き可)

7. 審査の主なポイント（課題作成の詳細は競技課題の説明図を参照）

課題1 緩衝材の作成・結束








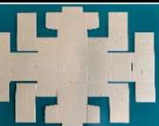


①	制限時間と作業スピード	・ 30分以内に20セット（5束）作成
②	緩衝材の向き	・ 説明図通りの向きに揃える
③	結束の品質	・ 結び目の大きさ：8cm以内 ・ 緩衝材の端から結束までの間隔：10cm以内 ・ ひもを持ち上げたとき、ひもと製品の間隔：5cm以内
④	外観の品質	・ しわ、やぶれ、キズ、汚れ、へこみ、ゆがみがない
⑤	材料・作成品の置き場所	・ 作業机上に置く ・ 床への落下がない

課題2 商品を入れる箱の作成と梱包作業

①	制限時間	・ 50分以内に3梱包（3箱）作成
②	外観の品質	・ しわ、やぶれ、キズ、汚れ、へこみ、ゆがみがない
③	緩衝材、箱の組み込みの向き	・ 説明図通りの向きに揃える
④	OPPテープの貼り付け	・ 説明図通りの貼り位置、長さ ・ しわや浮きがない
⑤	材料・作成品の置き場所	・ 床に直置きしない（外箱のみ可） ・ 床への落下がない
⑥	清掃	・ 終了時、型抜きのかずや紐、ごみが作業机の上や床に落ちていない

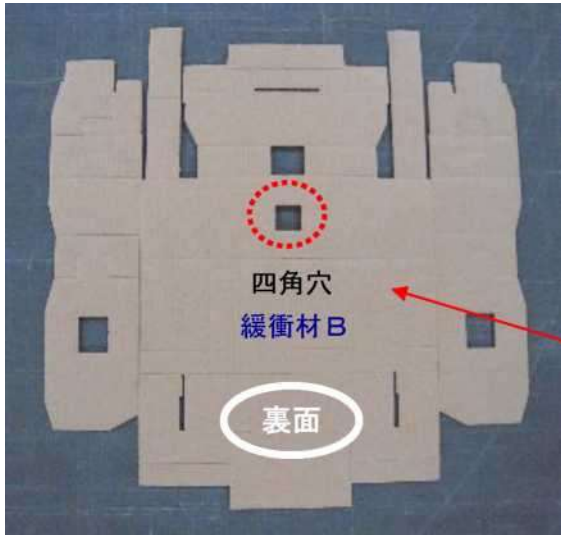
8.競技資材について

競技時、作業エリアに準備されているものは以下のとおり。

課題	材 料	数量	単 位	備 考	
1	緩衝材A (○)		20	枚	
	緩衝材B (□)		20	枚	
	結束用ひも		1	巻	
	ハサミ		1	本	
2	外箱		3	枚	
	小箱		12	枚	
	中箱		12	枚	型抜き前のもの (写真は型抜き後)
	化粧箱 身		12	枚	型抜き前のもの (写真は型抜き後)
	化粧箱 フタ		12	枚	型抜き前のもの (写真は型抜き後)
	OPPテープ		1	巻	テープカッター付き
	敷き紙		1	枚	床に敷き、完成品を乗せる
共通	ごみ袋①	透明ビニール袋	1	袋	型抜きくずなどの紙ごみを入れる
	ごみ袋②	透明ビニール袋	1	袋	結束用ひも、OPPテープなどのくずを入れる

きょうぎかだい かんしょうざい くみたて けっそく
【競技課題 1】 緩衝材の組立・結束

てん かい ず
展開図



※緩衝材は**2種類**あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

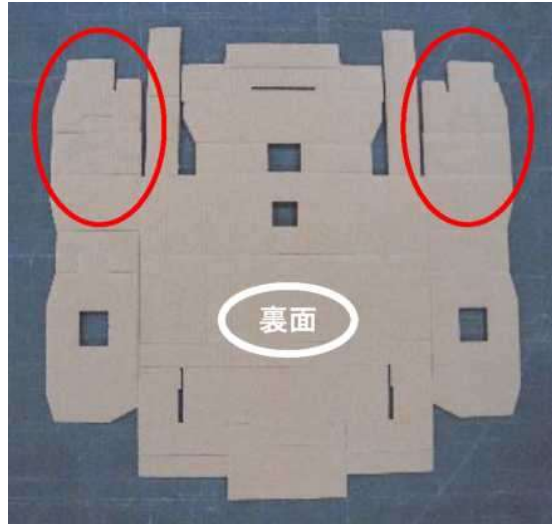
かん せい ず
完成図



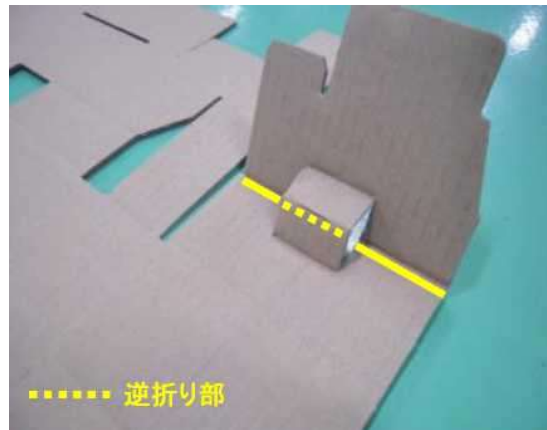
組立完成図

結束完成図

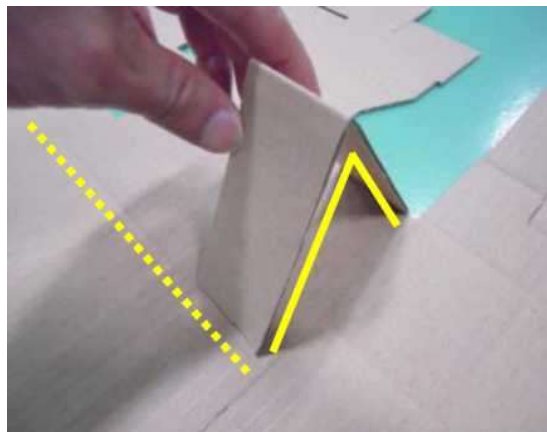
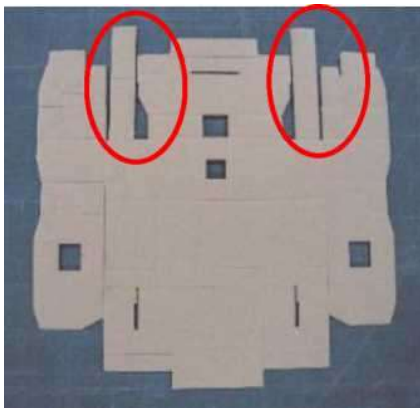
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な
かんしょうざい しゆるい きほんてき
 折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
お かた きょうつう しやしん かんしょうざい
 緩衝材の裏面を上にし折ります。
かんしょうざい うらめん うえ お
 最初に○印の箇所から折ります。
さいしよ じるし かしよ お



2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。
ほんたい そでぶぶん しよ お ぐせ つ



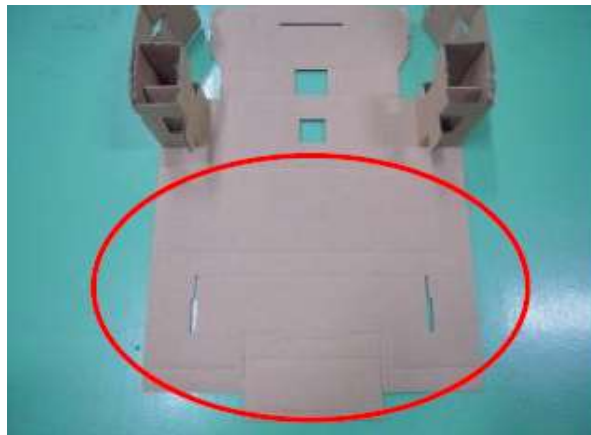
3. ○部を点線部分の野線に合わせ折り込み三角をつくる。
ぶ てんせんぶぶん けいせん あ お こ さんかく



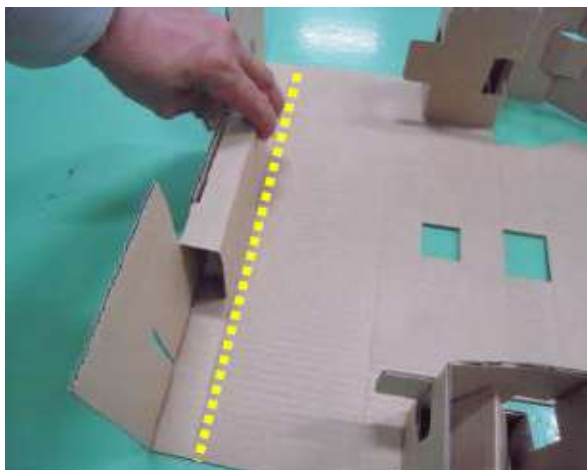
そでぶぶん た あ お さんかくぶぶん
 4.袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に
 ま つ お こ
 巻き付けるように折り込む。



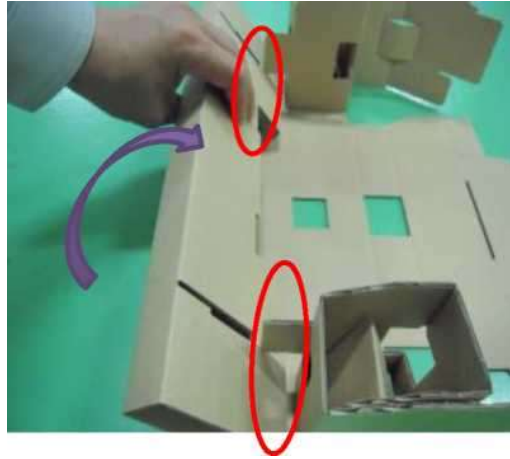
かこ ぶぶん お
 5.○で囲んだ部分を折ります。



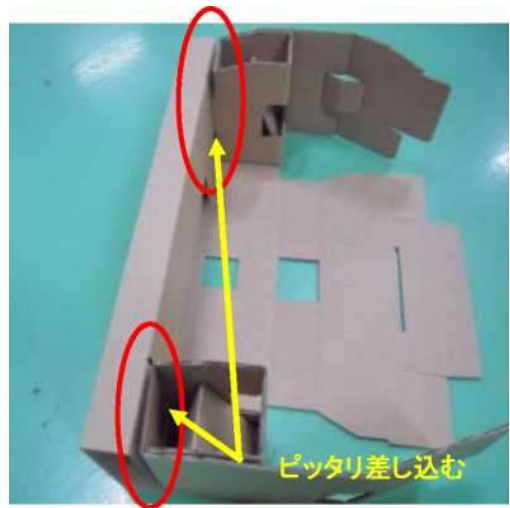
ちゆうしんぶ てんせんぶ けいせん あ お
 6.中心部を点線部の野線に合わせ折ります。



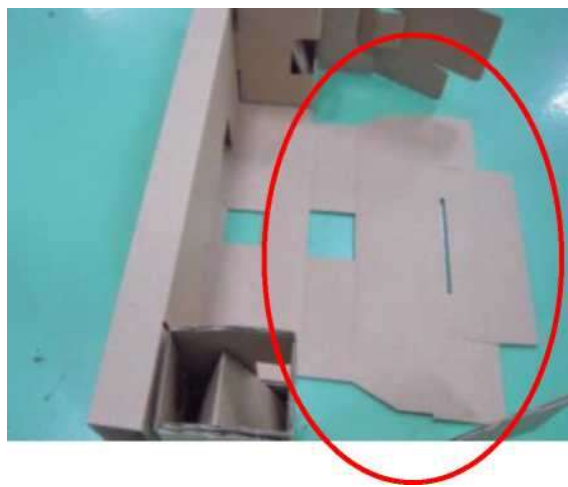
りょうはしせんたんぶ お こ、 ぜんたい やじるしほうこう
 7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に
 た あ お こ
 立ち上げながら折り込む。



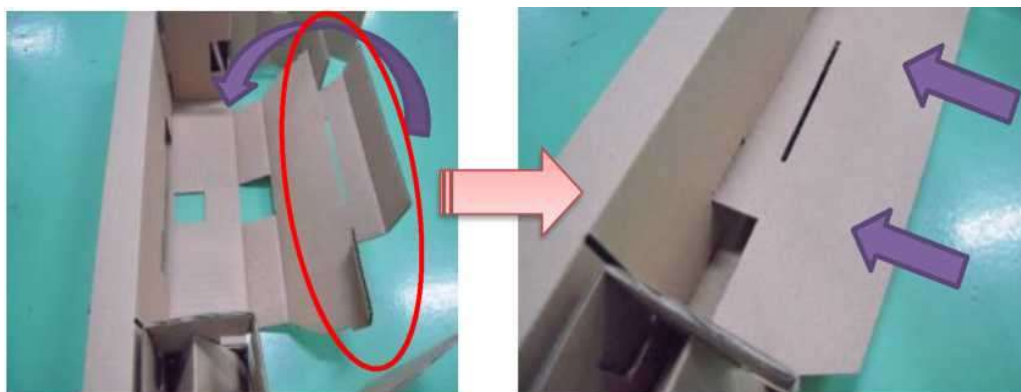
あなぶ そでぶぶん とつぶぶん さしこみ
 8. 穴部に袖部分の凸部分を差し込ながら
 ぜんたい た あ お こ
 全体を立ち上げ折り込む。



かこ ぶぶん お
 9. ○で囲んだ部分を折ります。



せんたんぶ しょ お やじるし ほうこう お こ
10.先端部3か所を折りながら矢印方向に折り込む



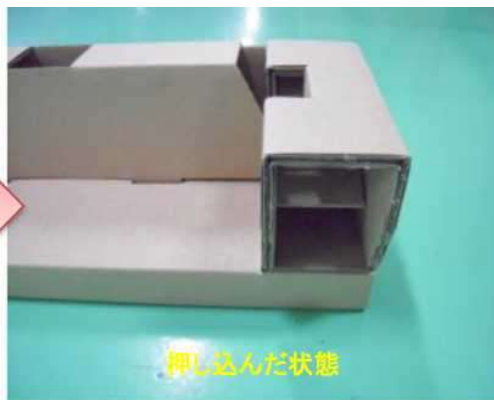
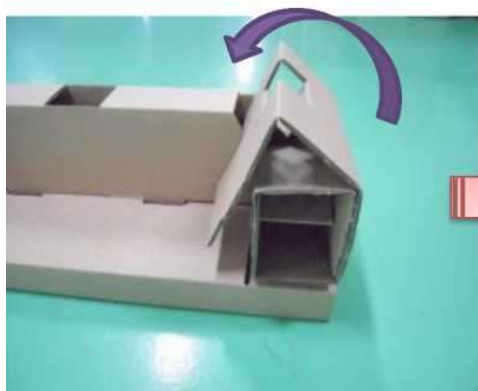
ぜんたい お こ ほんたい お こ
11.全体を折り込み本体にピッタリと押し込む。



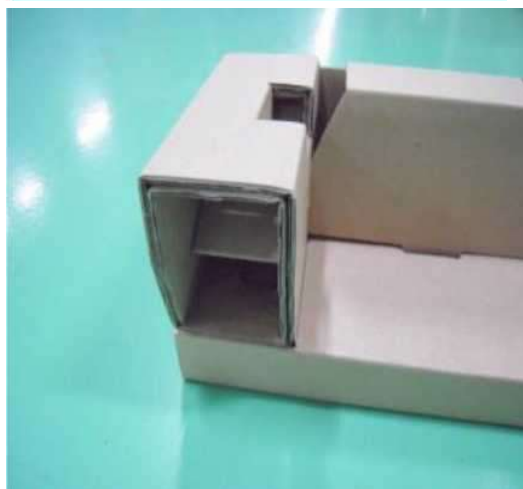
そでぶ うえ む か
12.袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。

これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個完成させる。



さぎょう だい けっそく ひも か の う か ぎ ち ゅ く せ ん お
16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に置く。

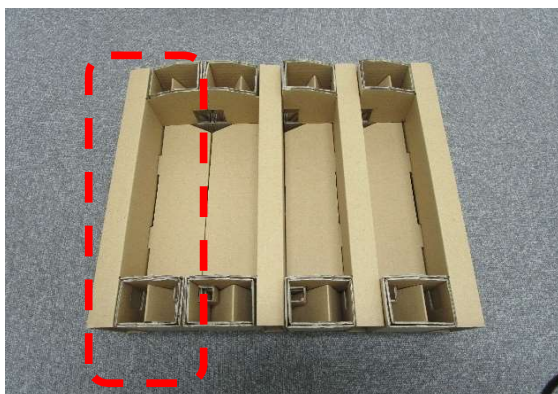


せ っ ち け っ 所 く ひ も う え か ん し ょ う ざ い
17. 設置した結束紐の上に緩衝材4ヶを

け っ 所 く ひ も は し が わ い ち お
結束紐が端側位置にくるように置く。

お さい あ な し た お
置く際は○□穴が下にくるように置く。

む ち が ち ゅ う い
ひとつだけ向きが違うので注意



お か ん し ょ う ざ い こ と か ん し ょ う ざ い
18. 17で置いた緩衝材と異なる緩衝材

あ な あ な あ な あ な
(○穴であれば□穴、□穴であれば○穴) を

あ な う え お
4ヶ、穴が上にくるように置く。

む ち が ち ゅ う い
ひとつだけ向きが違うので注意



かんしょうざい はし いない かど
緩衝材の端から10cm以内の角で

けっそく むす かた じゆう
結束する。結び方は自由。

ただし、8cm以内の結び目で容易に

と こと かのう むす かた
解く事が可能な結び方にする。

ひも も あ せいひん ひも
また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の

かんかく いない
間隔が5cm以内になるようにする。

かだい みずか さくせい せいひん
※課題2では、自ら作成した製品の
ひも と しよつ
紐を解いて使用します。

はんたいがわ どうよう けっそく ひも かんしょうざい
20.反対側も同様に、結束紐を緩衝材の

はし せっち
端にくるように設置する。



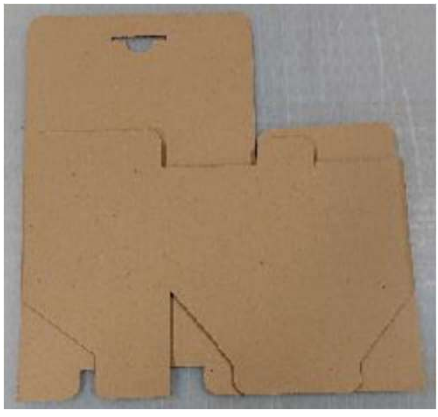
かんしょうざい かど けっそく かんせい
21.緩衝材の角で結束し完成。



れい よこ お じょうたい けっそく ほうほう しょうかい
※例として横に置いた状態での結束方法を紹介していますが、
たて お じょうたい けっそく
縦に置いた状態での結束でもOKです。

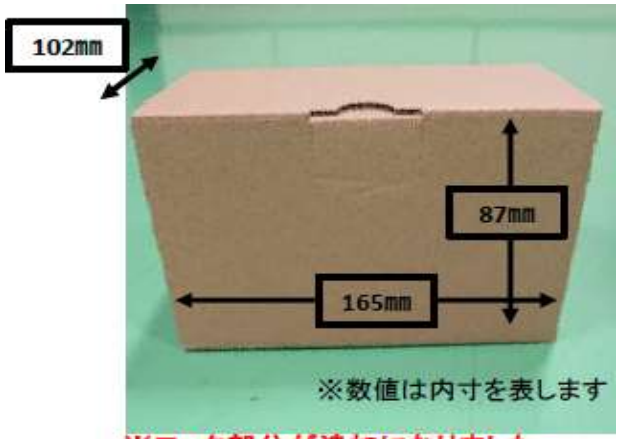
【競技課題2】小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包 (1)

小箱展開図



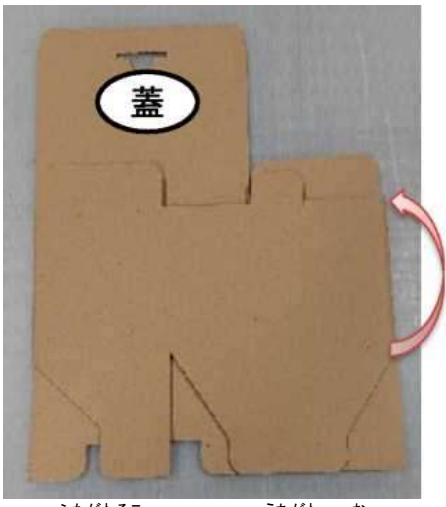
※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります。

小箱完成図

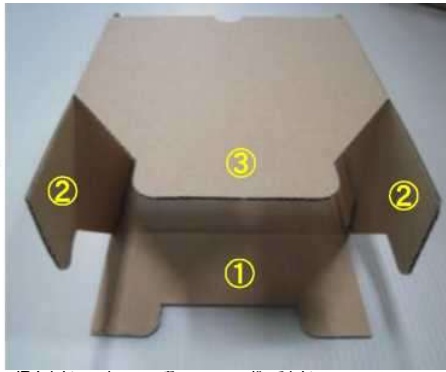


※数値は内寸を表します
※ロック部分が追加になりました

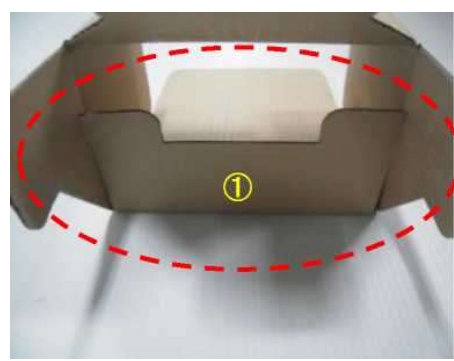
1. 蓋を下にした状態で、本体を立ち上げる。



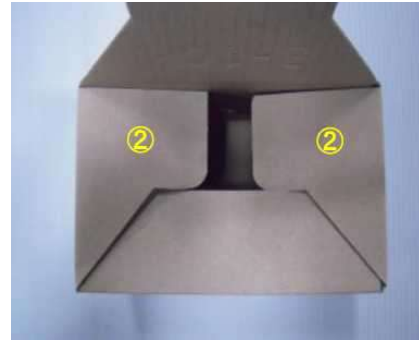
2. ①の蓋側底フラップを内側に折る。



本体を持ち上げた状態



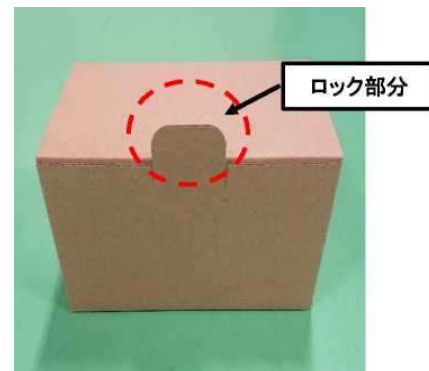
3.②のフラップ2か所を内側に折る



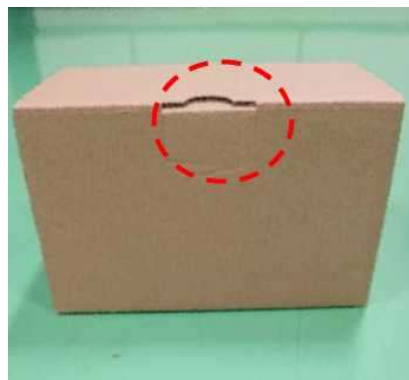
4.③のフラップを内側に押し込み、底部が完成。



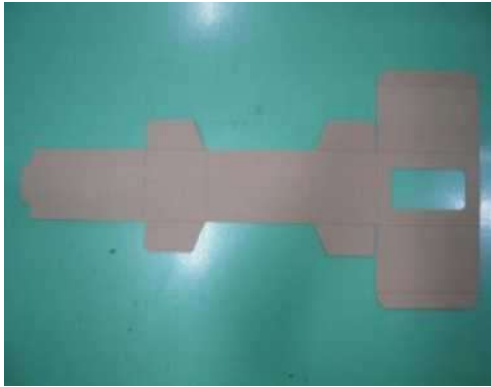
5.底部を下にし、商品を箱の中に入れる。
商品を入れた後、内フラップ2か所を内側に折り蓋をする。



6.最後にロック部分を挿入し完成。



中箱展開図

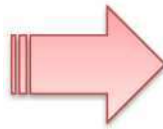
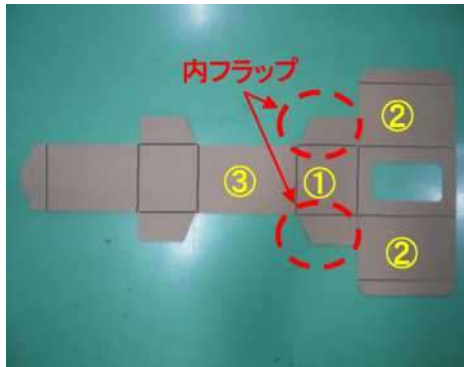


中箱完成図

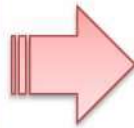


けいせん お せん み ほう うらめん
 ※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります。
 きょうぎざいりょう ざいりょう くずと さぎょう
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業
 ひつよう
 が必要となります。

めん た あ うち ぶぶん うちがわ お
 7.①の面を立ち上げ、内フラップ部分を内側に折り
 こ めん た あ せんたんぶぶん うちがわ お
 その後、②の面を立ち上げ先端部分を内側に折る。



ぶぶん けいせん お せん そ お
 8.③の部分を罫線（折れ線）に沿って折り、
 ぶぶん した む か
 ③の部分を下に向きを変える。



なかはこ なか こはこ しゃしん い
 9. 中箱の中に小箱を写真のように入れる。
 さい なかはこ あな こはこ そこ み
 その際、中箱の穴から小箱の底が見えない
 こはこ む ちゆうい
 ように小箱の向きに注意する。



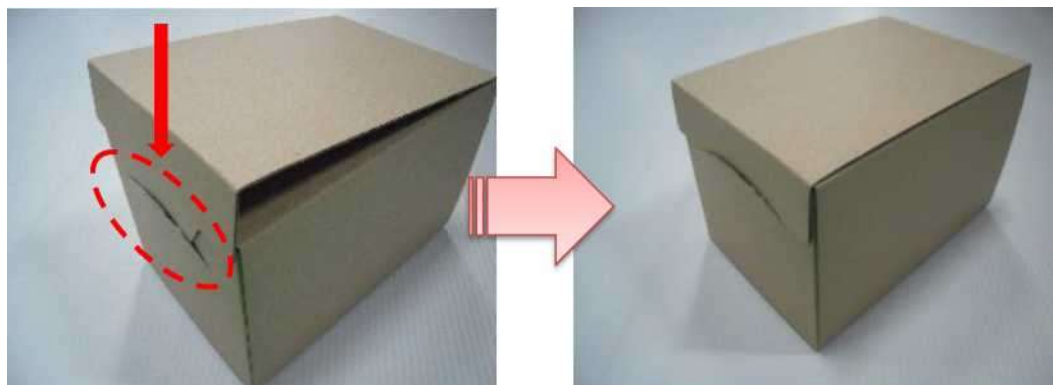
ぶぶん しょ うちかわ お ほんたい なか
 10. フラップ部分2か所を内側に折り、本体の中に
 お こ
 折り込む。



なかはこ てんめん ほんたい む お
 11. 中箱の天面を本体に向かって折る。



さいご てんめんせんたん さしこみ ぶ ほんたい
12.最後に天面先端の差込部を本体の
き こ ぶ そつにゆつ かんせい
切れ込み部に挿入し完成。



きょうぎ かだい こぼこ なかぼこ けしよう ばこ
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
 そとばこ くみたて こんぼう
外箱の組立・セットアップ梱包 (2)

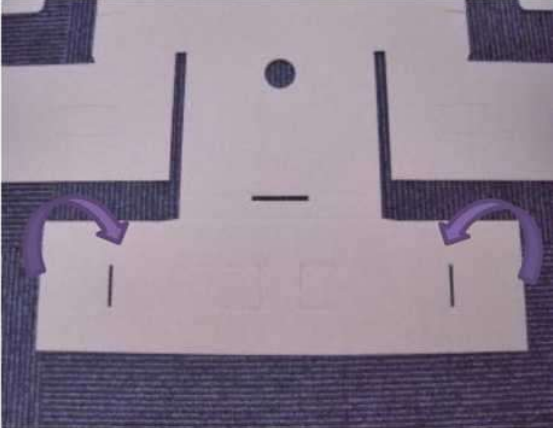
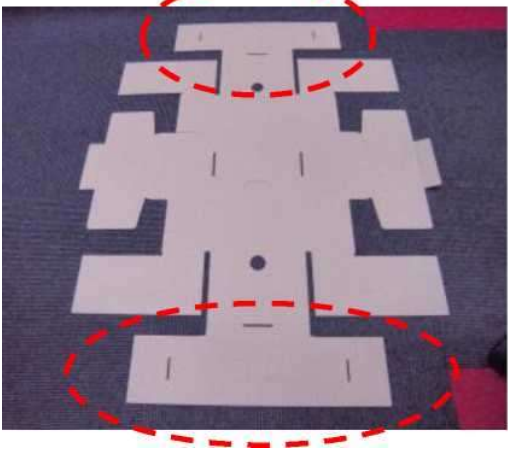
けしよう はこみ けんがいす
化粧箱身展開図

けしよう はこみ けんがいす
化粧箱身展開図

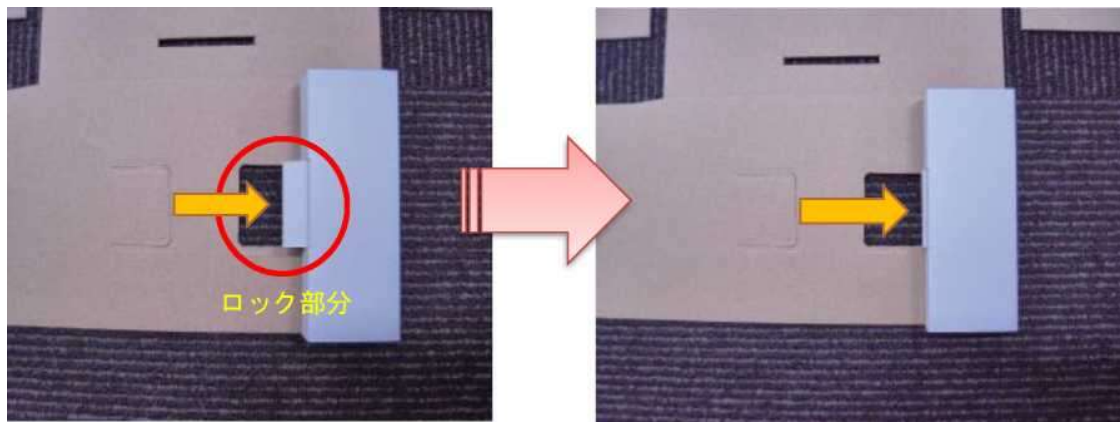


けいせん お せん み ほう うらめん
 ※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります。
 きょうぎざいりよう ざいりよう ぐずと さぎよう
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業
 ひつよう
 が必要となります。

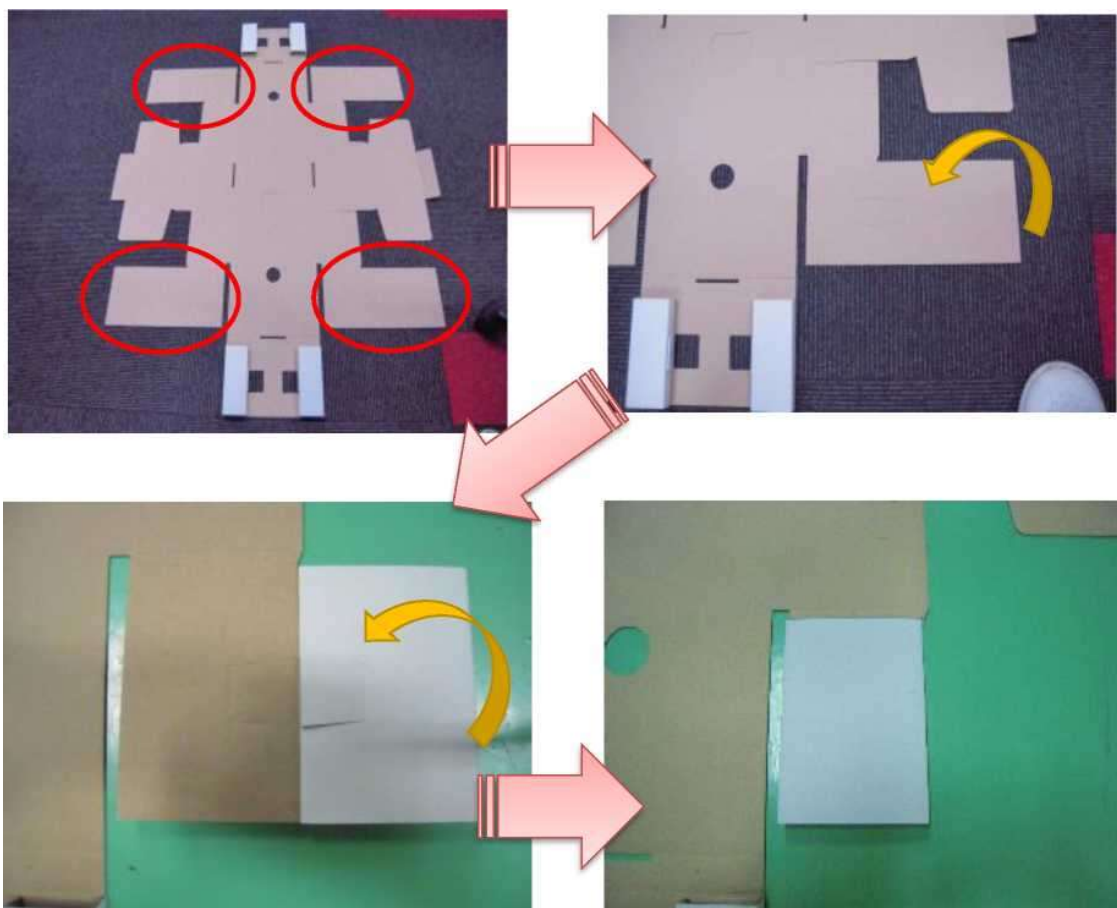
ほし かんかん つちかわ ま けいせん め
 端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて
 お
 折る。



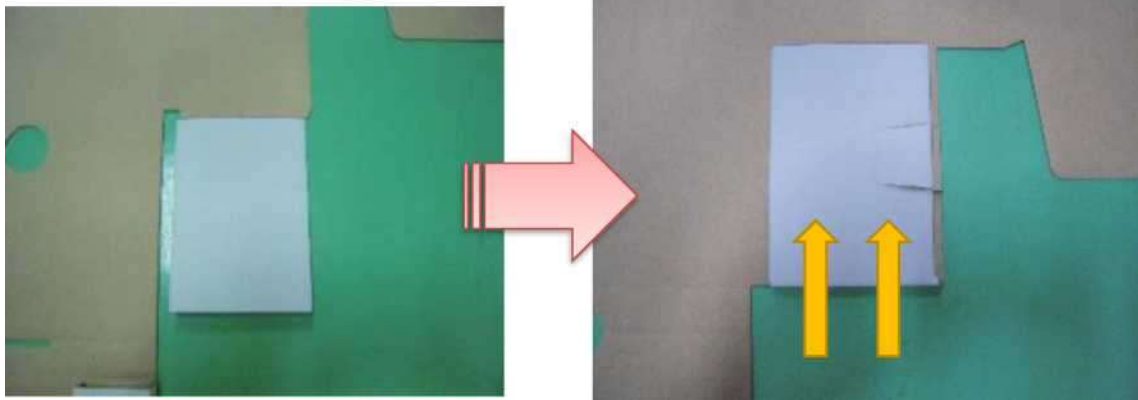
お ぶぶん あな ぶ した
 2. 折った部分の穴に、ロック部を下から
 た あ さしこ
 立ち上げ差込む。
 けい しょ どうよう お
 これを計4か所、同様に折る。



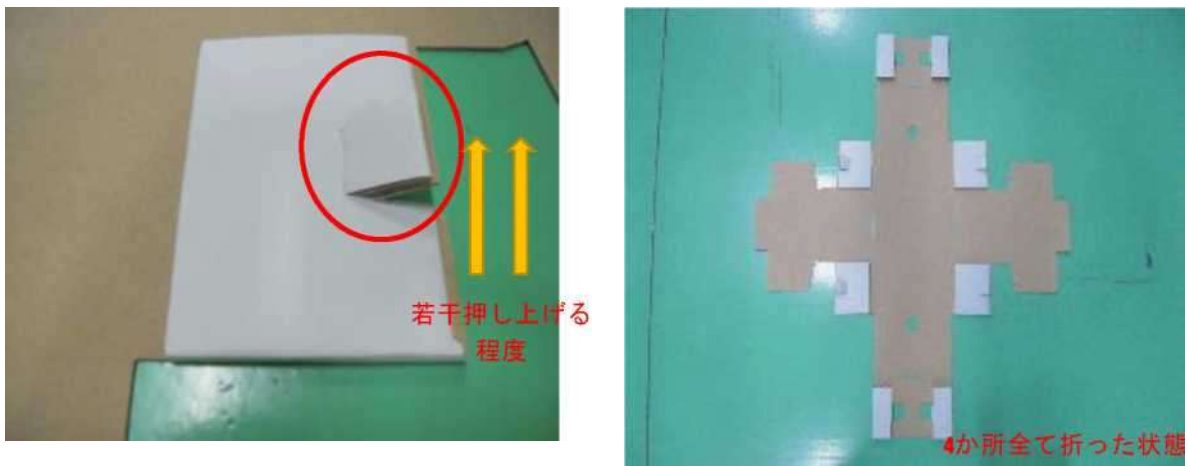
まるじるし ぶぶん はし けいせん あ うちがわ
 3. 丸印の部分を端から罫線に合わせ内側に
 お
 折る



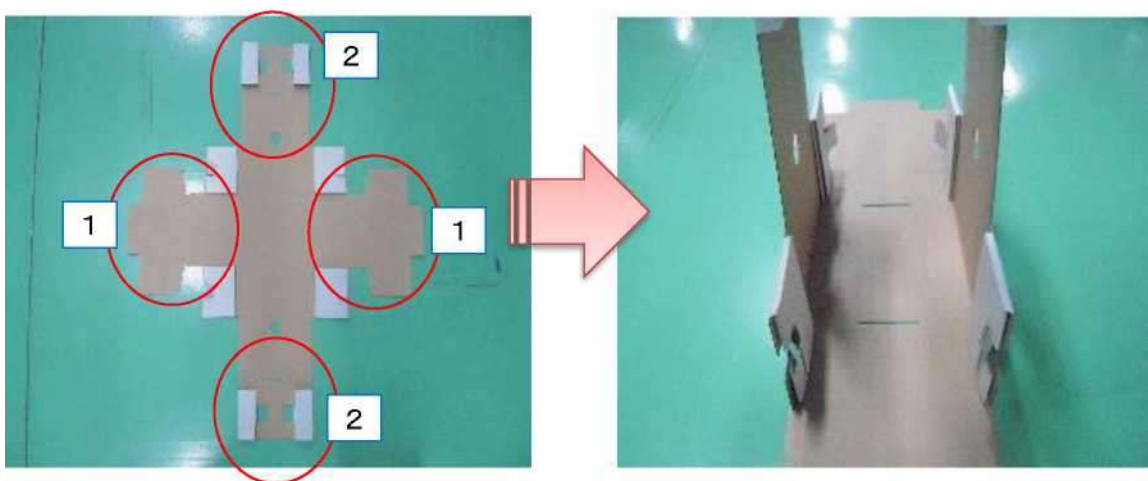
ほんたいちゆうしん む けいせん あ お
 4. 本体中心に向かって罫線に合わせて折る。



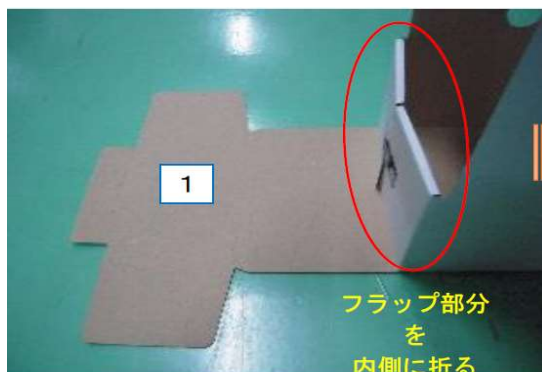
ぶぶん した お あ
 5. ロック部分を下から押し上げロックする。
 かくぶ けい しょうよう お
 これを各部、計4か所同様に折る。



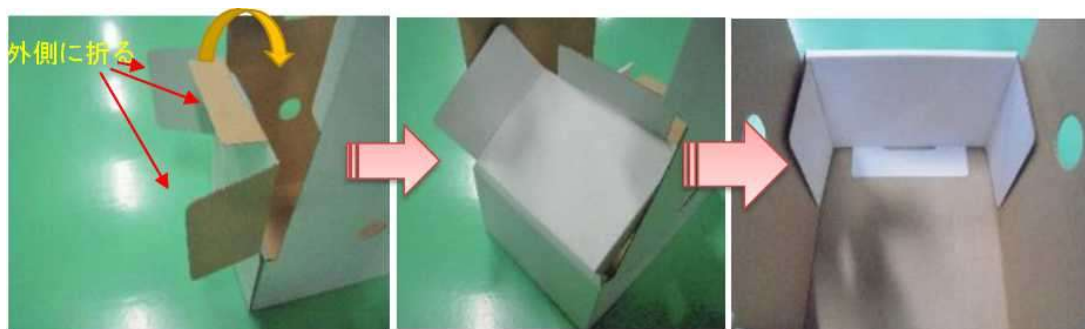
ぶぶん た あ
 6. 2の部分を持ち上げる。



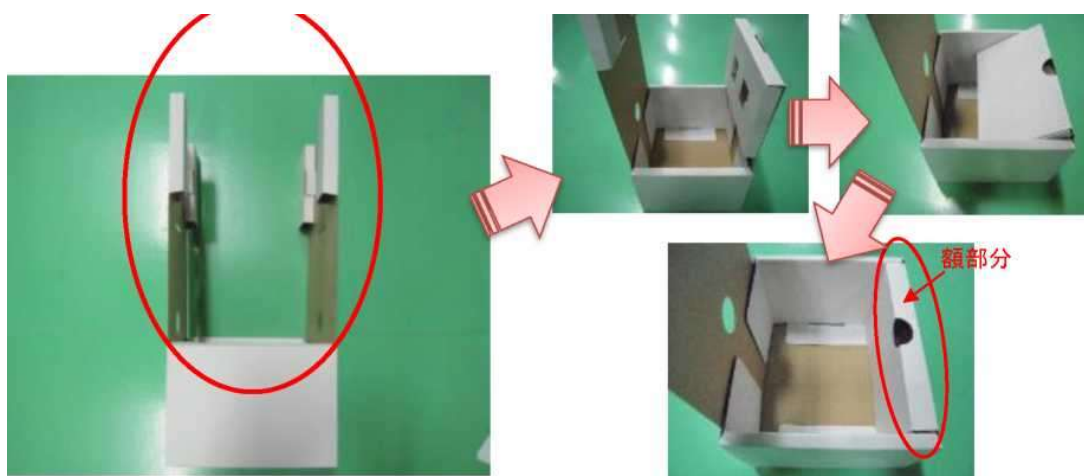
7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を持ち上げる。



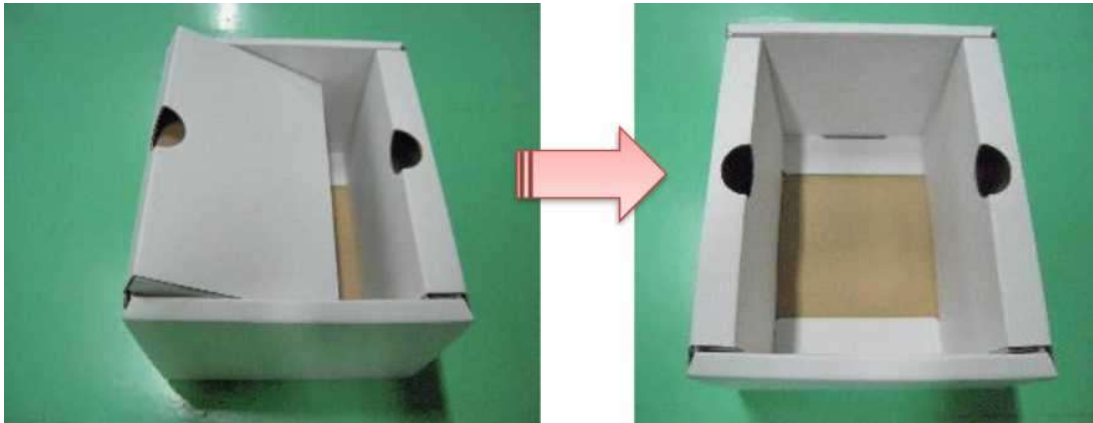
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、
 本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



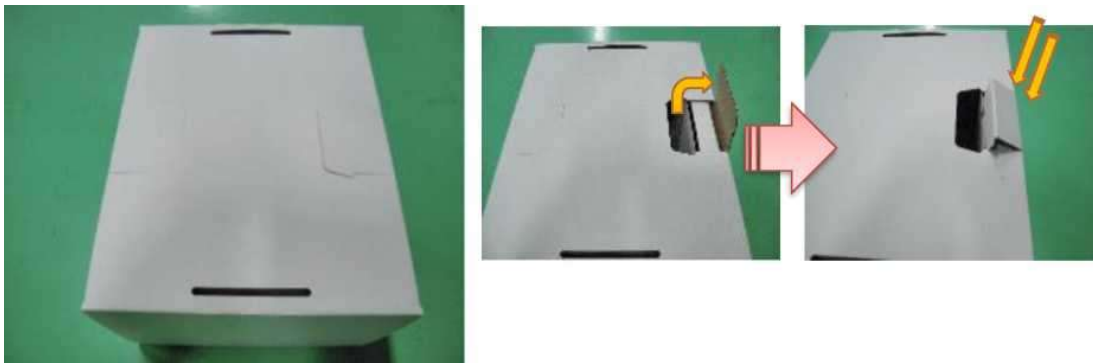
9. 2の端の部分から罫線に合わせて折り、
 額の部分が平らになるまで折り込む。



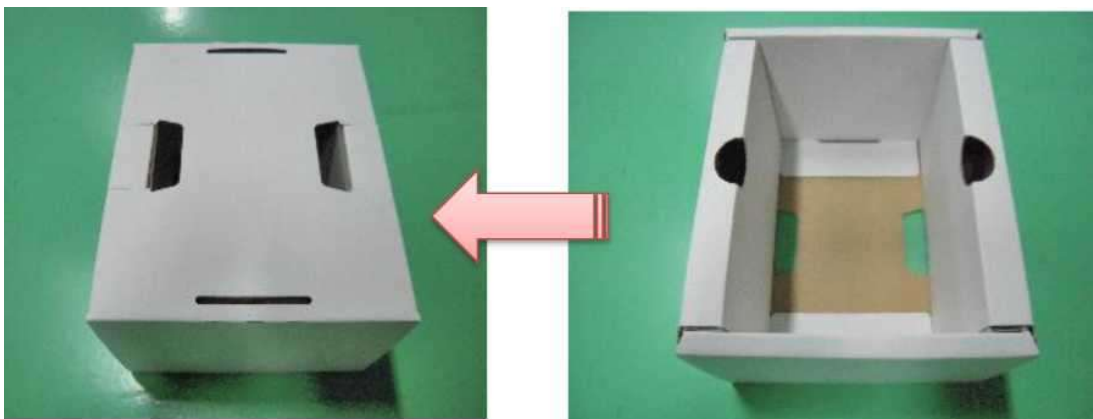
はんたいがわ どうよう お
10.反対側も同様に折る。



うら した がわ うえ ぶぶん うらがわ
11.裏（下）側を上にし、ロック部分を裏側から
お だ あな そうにゆう
押し出し、2の穴に挿入する。
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう
反対側も同様に穴に挿入する。

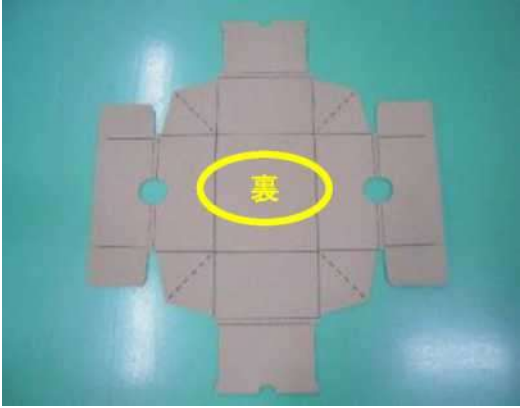


しよ でき そこが した
12.2か所のロックが出来たら、底部を下に
む か かんせい
向きを変え完成。



きょうぎ かだい こぼこ なかぼこ けしやう ぼこ
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
 そとぼこ くみたて こんぼう
外箱の組立・セットアップ梱包 (3)

けしやう ぼこふたてんかいず
化粧箱蓋展開図



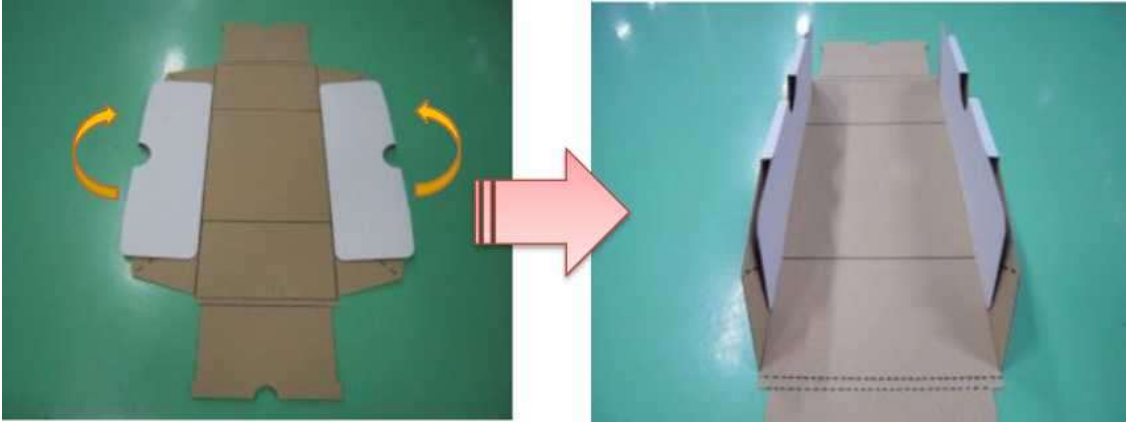
けしやう ぼこふたかんせいず
化粧箱蓋完成図



けいせん お せん み ほう うらめん
 ※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります。

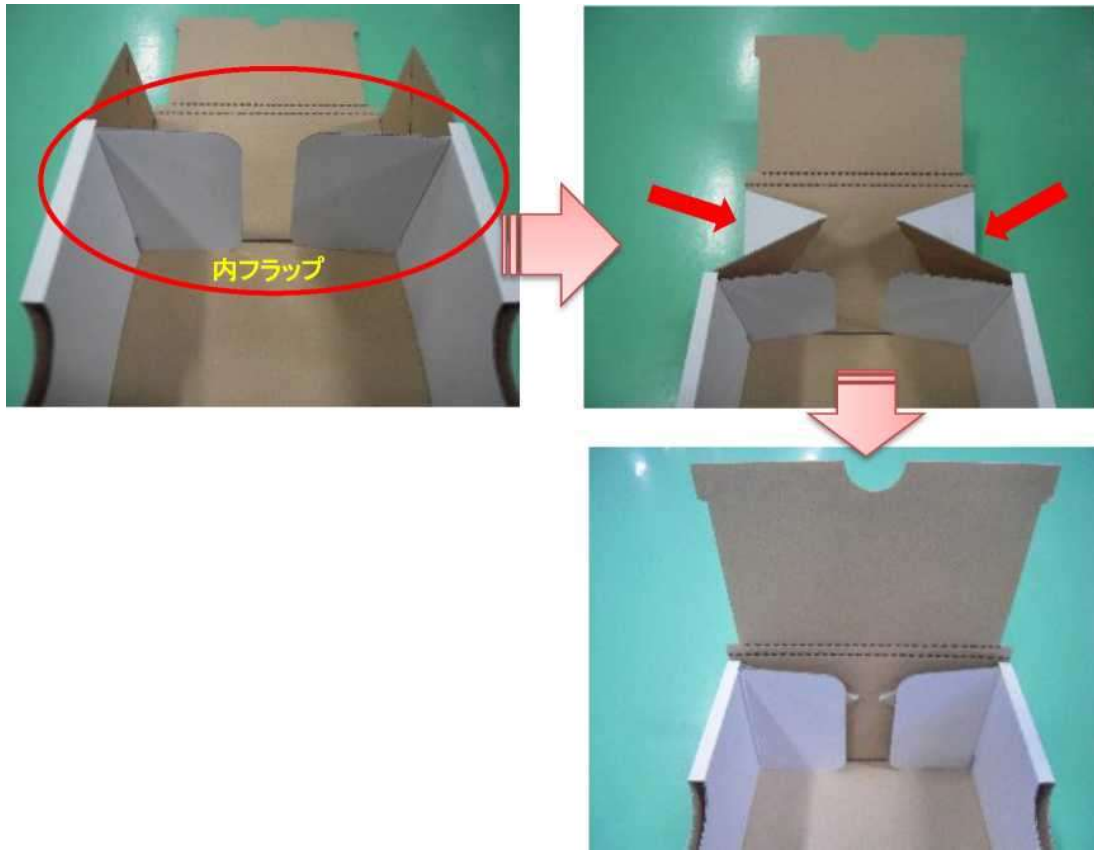
きょうぎざいりやう ざいりやう くずと さぎやう
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業
 ひつやう
 が必要となります。

がくぶぶん うちがわ お がくぶぶん ぜんたい た あ
 1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。

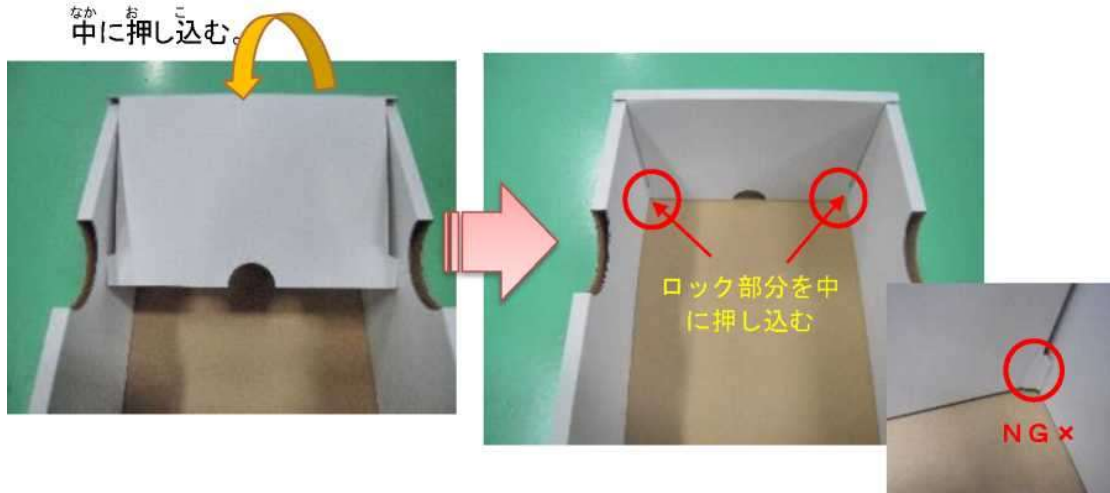


2.内フラップを内側に折る。

その後、外側フラップのミシン目を
内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を
中に押し込む。



はんたいがわ どうよう お かんせい
4. 反対側も同様に折り完成。



【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包（4）

梱包部品一覧



※上記部品は外箱にセットアップし梱包します。

※緩衝材は紐で結束された状態で配布され競技中に紐を解き使用します。

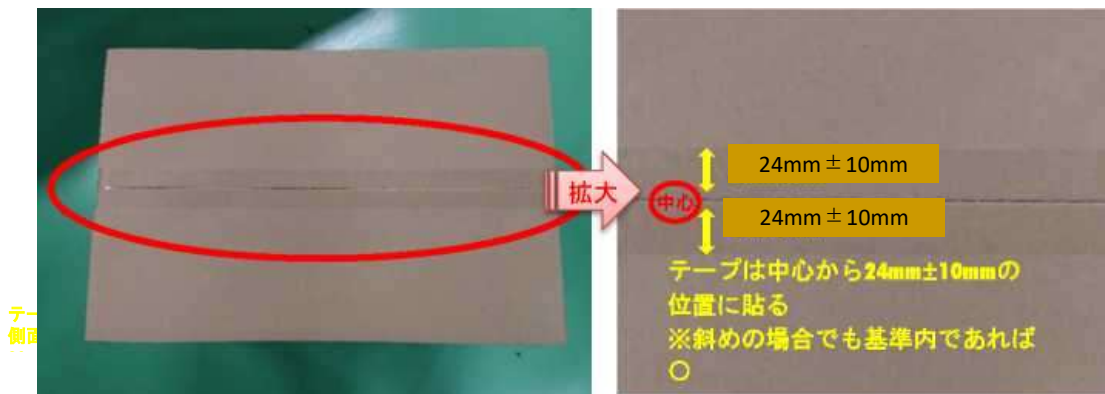
1.化粧箱 身に小箱が入った中箱を

入れ、蓋をする。これを4ケース作成する。

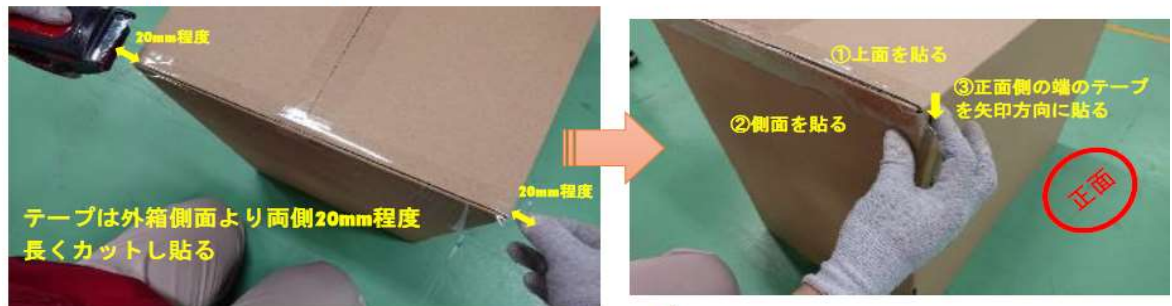


そとばこ く た そこぶ ほうそう は ふう
 2.外箱を組み立て底部を包装テープで貼り封をする。

そとばこ そこぶ く た ちゅうおうぶ ほうそう は ふう
 ①外箱の底部を組み立て、中央部を包装テープで貼り封をする

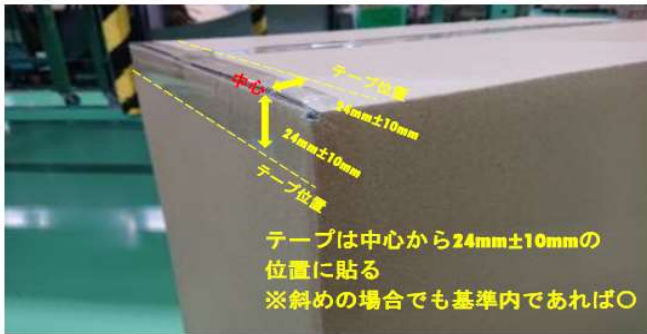
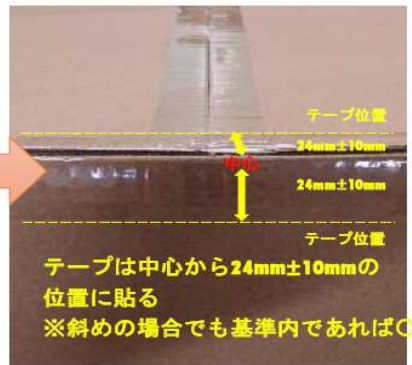


②外箱の側面側を包装テープで貼る

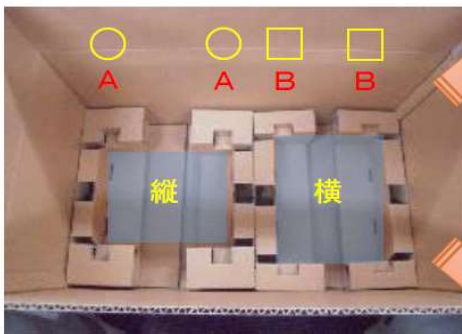




拡大



3. 底部を封をした外箱の中に緩衝材を○または口が外側になるように各2ヶずつ設置し、化粧箱を入れる。



そこぶ かんしょうざい おな かんしょうざい む あ
 3.底部緩衝材と同じ緩衝材を向き合うように
 それぞれ設置する。



そとばこ じょうぶ お し かみ うえ お
 4.外箱の上部を折り、敷き紙の上に置く。



じょうぶ は
 ※上部はテープを貼りません。

し がみ ゆか せっち せいひん お さい せいひん
 ※敷き紙は床に設置し、製品を置く際は製品が

し がみ だ お こと
 敷き紙からはみ出さないように置く事

し がみ せいひんがい もの お でき
 ※敷き紙には製品以外の物を置くことは出来ません